オタゴ大学ランゲージセンター留学報告

農学部　森林緑地環境科学科　1年　（多村　満里子）

〇派遣：ニュージーランド・オタゴ大学ランゲージセンター

〇派遣期間：　2014 年　8 月　20 日　～　2014 年　9　月　20 日

〇渡航時の学年：　1年次

〇渡日前の手続について
・参加に至った経緯について：
英語が好きで、もっと英語を話してみたい、と思ったため。
また、異文化に触れながら生活をしてみたかったため。

・渡航に関する手続について：
ホームステイ先を決定するための資料作成。

・査証取得：
なし

★体験記：

〇生活費：
航空券代として、約 20 万円程度。
授業料、ホームステイ代合わせて約 30 万程度。
お土産代や食費、その他娯楽費を合わせて 10 万円程度。

〇ホームステイ先の環境：
家族は、若い夫婦と、1 歳の男の子の 3 人だった。ホストファミリーは、私が快適に過ごせるようサポートしてくれた。子供は本当に可愛く、すぐになついてくれた。ファミリーは休日には色々なところへ連れて行ってくれたり、英語を教えてくれたりした。本当に暖かいファミリーだった。

〇大学のサポート状況：
困ったことがあれば、スタッフの方々が些細なことでも助けてくれた。

〇授業の様子：
リスニング、リーディング、ディスカッションがメイン。

〇他の留学生たちの様子:
日本人が他の国から来ている人の数に比べて圧倒的に多かった。
他には、中国、韓国、タイ、サウジアラビアからの留学生がいた。

〇現地学生との交流:
大学内での現地学生との交流はほとんどなかった。

〇街の様子:
街は、スコットランド調の建物がたくさんあった。
私の住んでいた家の周りは山々に囲まれていた。

〇その他:

〇今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
1 か月という期間は、思った以上に短かったです。
この期間のうちに英語力を上げたいと考えるなら、まず留学に行く前に日本で
出来る限りの準備をしていくべきだと思います。
例えば、いくつか使えそうなフレーズを覚えてみて、現地で実際にネイティブの前で使ってみる、など。
海外に興味がある、英語をもっと鍛えたい！という方は、一度ぜひ行ってみてください。
自分の価値観や考え方の幅を広げる良い機会になると思います。